

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

法人名：特定非営利活動法人阿蘇花野協会

1 事業実施の方針

人と自然とが共生することによって育まれてきた阿蘇の野の花の植物学的価値や文化的豊かさを広く啓発するとともに、阿蘇の野の花が豊かに咲く花野の保全・再生に関する事業を行い、長い歴史の中で育まれた阿蘇地域に固有の動植物や草原生態系などの生物多様性を、持続可能な方法で適切に保全して、阿蘇に生育する種の絶滅の防止・回復を図り、阿蘇の野の花を未来に引き継いでいく。

- ① 阿蘇の花野の買い上げおよび借り上げのための基金事業
- ② 阿蘇の花野の買い上げ・借り上げ事業
- ③ 阿蘇の花野での野焼き・採草等による保全・再生事業
- ④ 保全・再生状況のモニタリングによる草原維持管理手法の調査・研究事業
- ⑤ 阿蘇の花野に関する自然環境・社会環境等の調査・研究事業
- ⑥ 阿蘇の花野の観察会等の環境教育・環境学習に関する事業
- ⑦ 阿蘇の花野に関する情報の提供などの広報啓発事業



2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の参加 数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
① 基金事業	基金の募集	通年	熊本市	7 人	140 人	12.1
	会員の募集	通年	熊本市	7 人	140 人	12.1
② 買上・借上事業	買い上げ・借り上げ	通年	阿蘇	3 人	140 人	12.1
	買い上げ・借り上げ候補地調査	通年	阿蘇	3 人	140 人	12.1
③ 保全再生事業	阿蘇花野トラスト 草刈り作業	10 月～11 月	野尻	3 人	140 人	736.6
	阿蘇花野トラスト 草集め作業	10 月～11 月	野尻	3 人	140 人	1250.1
	阿蘇花野トラスト 防火帯づくり	10 月～11 月	野尻	5 人	140 人	494.7
	阿蘇花野トラスト 野焼き	3 月 23 日(土)	野尻	5 人	参加者 25 人	783.5
	阿蘇花野トラスト パトロール事業	6 月～9 月	尾下	2 人	140 人	304.1
④ 草原維持管理 手法調査研究事業	阿蘇花野トラスト植物調査	通年	野尻	3 人	140 人	12.1
	阿蘇花野トラスト 茅刈り	1 月～3 月	野尻	3 人	参加者 10 人	12.1
⑤ 自然環境等調査 研究事業	阿蘇地域希少種調査	通年	阿蘇 全域	3 人	140 人	327.6
⑥ 環境学習事業	阿蘇の野の花観察会 (4/30) ほか	通年	野尻 ほか	7 人	参加者 70 人	40.8
⑦ 広報啓発事業	ホームページ作成・更新、リニューアル	通年	熊本市	7 人	一般 1000 人	764.2
	「花野たより」発行、パンフレット作成	季刊	熊本市	7 人	140 人	229.6

平成30年度 活動計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

科目	金額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費等			
受取会費			
受取入会金	12,000	12,000	
2 受取寄附金			
受取寄付金	591,000	591,000	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	370,000		
受取補助金	3,582,500	3,952,500	
4 事業収益			0
5 その他収益			
受取利息	80		
雑収入	0	80	
経常収益計			4,555,580
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
臨時雇賃金			
法定福利費			
賃金補償			
人件費計	0		
(2) その他経費			
公租公課	43,825		
諸謝金	1,897,100		
事業用消耗品費	394,520		
事業用消耗備品費	462,542		
燃料費	117,044		
保険料	181,700		
旅費交通費	40,324		
通信費	37,313		
委託費	1,382,200		
賃借料	293,976		
諸会費	50,000		
雑費	3,330		
減価償却費	86,382		
支払手数料	13,674		
その他経費計	5,003,930		
事業費計		5,003,930	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
通信費	10,260		
会議費	1,150		
事務用消耗品費	544		
委託手数料	81,000		
支払手数料	432		
雑費(その他)	430		
その他経費計	93,816		
管理費計		93,816	
経常費用計			5,097,746
当期経常増減額			▲ 542,166
III 経常外収益			
積立金取崩益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
積立金繰入額		0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額			0
当期正味財産増減額			▲ 542,166
前期繰越正味財産額			24,486,014
次期繰越正味財産額			23,943,848

計算書類の注記(平成30年度)

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に定める償却期間及び償却期間によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

単位:円

科目	基金事業	買上・借上事業	保全再生事業	維持管理事業	調査研究事業	環境学習事業	広報啓発事業	合 計
(1) 人件費								
給料手当								0
臨時雇賃金								0
法定福利費								0
賃金補償								0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
旅費交通費			572		39,752			40,324
通信費	1,528	1,528	1,529	1,529	1,529	14,835	14,835	37,313
消耗備品費			462,542					462,542
消耗品費	11,498	11,498	212,775	11,498	21,654	11,498	114,099	394,520
印刷製本費								0
燃料費			117,044					117,044
賃借料			293,976					293,976
保険料			178,900			2,800		181,700
諸謝金			1,897,100					1,897,100
租税公課	3,335	3,335	3,336	3,336	23,811	3,336	3,336	43,825
負担金								0
委託費			304,000		225,000		853,200	1,382,200
諸会費	7,142	7,143	7,143	7,143	7,143	7,143	7,143	50,000
支払手数料	697	698	698	698	8,623	1,130	1,130	13,674
雑費	47	47	3,047	47	47	47	48	3,330
減価償却費			86,382					86,382
その他経費計	24,247	24,249	3,569,044	24,251	327,559	40,789	993,791	5,003,930
合 計	24,247	24,249	3,569,044	24,251	327,559	40,789	993,791	5,003,930

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は23,943,848円ですが、そのうち、13,220,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、370,000円は使途が限定された助成金の次期繰越残高、215,661円は花野の維持保全再生事業と草原維持管理手法調査研究事業に使用される固定資産の未償却残高です。また、本年度社員総会決議に基づき、正味財産のうち10,000,000円を将来の事業費支出に備えるための特定資産として保有することとしました。当期はこのうち1,000,000円を事業費の財源とし、3,000,000円を運転資金として支出済です。従って、事業費の財源としての未使用特定資産は9,000,000円であり、使途が制約されていない正味財産は1,138,187円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日野グリーンファンド助成金	188,293	0	53,851	134,442	什器備品購入対価のうち未償却残高
セブンイレブン記念財団助成金	113,750	0	32,531	81,219	什器備品購入対価のうち未償却残高
日野グリーンファンド助成金	0	370,000	0	370,000	使途限定助成金の翌期繰越残高
寄付金	0	10,000,000	1,000,000	9,000,000	特定資産の事業費未充当残高
合計	302,043	10,370,000	1,086,382	9,585,661	

4. 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
什器・備品	302,043	0	86,382	215,661	当期減少額＝減価償却累計額として計上
合計	302,043	0	86,382	215,661	

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会

[税込] (単位: 円)

全事業所

平成31年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現 金	117,793	未 払 金	0
普通 預金	1,992,052	預 り 金	7,658
郵便貯金 普通口座	(1,133,048)	流動負債 計	7,658
郵便貯金 振替口座	(473,340)	負債の部合計	7,658
熊本銀行本店	(45)	正 味 財 産 の 部	
熊本銀行田崎支店	(15,368)	【正味財産】	
肥後銀行神水支店	(370,251)	正味 財産	23,943,848
未 収 金	2,406,000	(うち当期正味財産増加額)	△ 542,166
流動資産合計	4,515,845	正味財産 計	23,943,848
【固定資産】		正味財産の部合計	23,943,848
(特定資産)			
花野トラスト特定預金	6,000,000		
熊本銀行本店	(6,000,000)		
特定資産 計	6,000,000		
(有形固定資産)			
土 地	13,220,000		
什器 備品	1,455,400		
減価償却累計額	△ 1,239,739		
有形固定資産 計	13,435,661		
固定資産合計	19,435,661		
資産の部合計	23,951,506	負債・正味財産の部合計	23,951,506

【貸借対照表の注記】

1 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は23,943,848円ですが、そのうち、13,220,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、370,000円は使途が限定された助成金の次期繰越残高、215,661円は花野の維持保全再生事業と草原維持管理手法調査研究事業に使用される固定資産の未償却残高です。また、本年度社員総会決議に基づき、正味財産のうち10,000,000円を将来の事業費支出に備えるための特定資産として保有することとしました。当期はこのうち1,000,000円を事業費の財源とし、3,000,000円を運転資金として支出済です。従って、事業費の財源としての未使用特定資産は9,000,000円であり、使途が制約されていない正味財産は1,138,187円です。

2 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
什器・備品	302,043	0	86,382	215,661	当期減少額＝減価償却累計額として計上
特定預金	0	10,000,000	4,000,000	6,000,000	当期積立額1千万円、うち1百万円を事業費に充当し、3百万円を運転資金として支出
合計	302,043	10,000,000	4,086,382	6,215,661	

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 阿蘇花野協会
全事業所

[税込] (単位: 円)

平成31年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金	117,793
普通預金	1,992,052
郵便貯金 普通口座	(1,133,048)
郵便貯金 振替口座	(473,340)
熊本ファミリー本店	(45)
熊本ファミリー田崎支店	(15,368)
肥後銀行神水支店	(370,251)
現金・預金 計	2,109,845

(売上債権)

未収金	2,406,000
売上債権 計	2,406,000

流動資産合計

4,515,845

【固定資産】

(特定資産)

花野トラスト特定預金	6,000,000
熊本銀行本店	(6,000,000)
特定資産 計	6,000,000

(有形固定資産)

土地	13,220,000
什器 備品	1,455,400
減価償却累計額	△ 1,239,739
有形固定資産 計	13,435,661

固定資産合計

19,435,661

資産の部 合計

23,951,506

《負債の部》

【流動負債】

未払金	0
預り金	7,658
源泉徴収税	(7,658)

流動負債 計

7,658

負債の部 合計

7,658

【正味財産の部】

正味財産	23,943,848
(うち当期正味財産増減額)	△ 542,166

正味財産の部 合計

23,943,848

【財産目録の注記】

1 使途等が制約された寄付等の内訳

当法人の正味財産は23,943,848円ですが、そのうち、13,220,000円は土地の買上・借上事業で取得した土地財産、370,000円は使途が限定された助成金の次期繰越残高、215,661円は花野の維持保全再生事業と草原維持管理手法調査研究事業に使用される固定資産の未償却残高です。また、本年度社員総会決議に基づき、正味財産のうち10,000,000円を将来の事業費支出に備えるための特定資産として保有することとしました。当期はこのうち1,000,000円を事業費の財源とし、3,000,000円を運転資金として支出済です。従って、事業費の財源としての未使用特定資産は9,000,000円であり、使途が制約されていない正味財産は1,138,187円です。

2 固定資産の増減の内訳

資産項目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
什器・備品	302,043	0	86,382	215,661	当期減少額＝減価償却累計額として計上
特定預金	0	10,000,000	4,000,000	6,000,000	当期積立額1千万円、うち1百万円を事業費に充当し、3百万円を運転資金として支出
合計	302,043	10,000,000	4,086,382	6,215,661	